

1. IF 関数

1. 指示にしたがって次の給与計算を行ってください。

(a) 次の表を作ってください。(その際、3桁ごとのコンマ記号を入れてください。)

氏名	基本給	諸手当	支給額計	所得税	差引支給額
阿児 一郎	400000	130000			
志摩 二郎	250000	85000			
磯部 三郎	250000	45000			
浜島 四郎	200000	0			
大王 五郎	150000	0			

(b) 次に個別に支給額計を求めてください。(オート SUM を用いてかまいません。)

(c) 支給額を元に IF 関数を用いて所得税を求めてください。

この際、税率は支給額計 300,000円以上の場合 15%、未満の場合 10%とし、支給額計に税率を乗じて求めてください。

(d) 各人の支給額計から所得税を差し引き、差引支給額を求めてください。

(e) さらに 500,000円以上の場合、所得税 20%として計算する式に訂正してください。

(500,000円未満のときは c の税率を引き続き適用のこと。つまり 3種類の税率が適用されることになる。)